

資源等有効利用モデル事業所表彰申請書

記入例

平成 年 月 日

(一社) 長野県産業環境保全協会

会長 登内 英雄 殿

住 所 〒405-0000 伊那市〇〇△△

企 業 名 長野凍豆腐株式会社

代表者 登内 一郎 印

環境保全対策功労者等表彰規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

1. 対象事業所の概要

| 事業所の名称 | 開設年月日 | 業 種 | 主要事業 |
|-----------|----------|--------|---------------|
| 長野凍豆腐株式会社 | 明治38年10月 | 凍豆腐製造業 | 凍豆腐、生豆腐、油揚げ製造 |

2. 資源有効利用等の工程及び成果 …… 裏面のとおり

3. 添 付 書 類

業界団体に所属する事業所にあつては、業界団体の推薦書を添えることができる。

【裏面に続きます。】

工 程 等

(具体的に記載のこと)

豆腐の製造工程より、脱水おからが1日当たり平均で約5.5t（含水率85%）発生している。以前はおからを産業廃棄物として扱い、コンポスト原料として業者に委託処理した。処理料金は1t当たり3.5万円であり、1日当たりの処理費用は $5.5 \times 3.5 = 19.25$ 万円であった。

平成21年9月に脱水おからの減量化を目的として、特殊な乾燥機を導入した。この乾燥機は加圧した蒸気をおからに音速を超える速度で衝突させ、その衝撃力でおからを細かく粉碎し、130℃という比較的低温で乾燥するという特徴がある。

5.5t（含水率85%）の脱水おからが、約1tの乾燥物（含水率20%以下）に減量できた。減量化率は約82%である。

別紙「乾燥機フローシート」を添付する。（設置メーカー作成のフロー図や製品カタログ等でも結構です。）

成 果

(具体的に記載のこと)

乾燥に係るランニングコストは1t当たり8,800円（0.88万円）

産廃処理業者への委託処理料金は1t当たり3.5万円

1日当たりの乾燥おから発生量は5.5t

以上から1日当たりの処理の差額は次のようになる。

$(3.5 - 0.88) \times 5.5 = 14.41$ 万円

1年間のおから脱水機の稼働日数を290日とすると

$14.41 \times 290 \div 4,200$ 万円

さらに乾燥によりおからの腐敗を防ぎ衛生的な管理が可能となり、乾燥おからを食材として1t当たり約1万円で売却できるようになった。1日当たり約1tの乾燥おからが生産できる。

$1 \times 1 \times 290 = 290$ 万円（1年当たりの売却代金）

燃料費、乾燥機の償却費、人件費を考えてもかなりの成果といえる。

＊ ＊ この記載例では、フローシートは省略しますが、申請では簡単なフロー図添付願います。